

ハッピー&スマイル

41号

発行者
社会福祉法人楽寿会
特別養護老人ホーム楽寿荘
四倉町上仁井田字横川67
TEL (0246)32-6381



満点の青空

五月二十三日(木)、今年も大勢のご家族と一緒に青空昼食会が行われました。

当日は満点の青空！外には、飲み物コーナーも用意されていて、利用者の皆様とご家族の方々が荘外の散策を楽しみました。二階の利用者の皆さんは、ベランダに出て、まぶしいくらいの陽ざしと心地よい風で、初夏を感じました。

施設長の挨拶や、体操などのレクリエーション等を行い、それが終わると皆さんお待ちかねの昼食の時間！

厨房の方々が愛情を込めて作った、色鮮やかなお弁当を「おいしい、おいしい」と言いながら、残さず食べられ、ご家族からは「久しぶりに一緒に食事できて嬉しかったです。本当においしかったです。とても感激しました。」との話が聞かれ、私達職員も、幸せな気持ちになりました。

～ 散策の様子～



「つつじもきれいに咲いていました」

「2階の利用者さんの様子
みんなで仲良く並んでいます」

～ 昼食の時間～



「たくさんの皆様のご来荘、
ありがとうございました
にぎやかで、楽しい昼食会となりました」

ワッショイ、ワッショイ

五月四日(土)、今年も、諏訪神社例大祭のお神輿が、楽寿荘に来てくれました。

「ワッショイ、ワッショイ」と子ども神輿の大きな声が響き渡ります。その活気あふれる声に、利用者の皆さんもおもわず目尻が下がります。

利用者さん代表で四名の方に玉串を捧げてもらいました。神樂に頭を噛んでもらい、今年一年、健康ですごせますようにとお祈りしました。



藤の花言葉は…

楽寿荘の敷地内の木村守江先生の銅像の前あたりに、『藤』が植えてあり、今年も藤の花が満開となりました。

外も暖かくなり、散歩がてら利用者さんを連れて、藤花見に行きました。「きれいだね」「いい匂い」とうっとりされていました。

藤の花言葉は「優しさ」だそうです。淡い紫色の花を見る利用者さんのみなさんの笑顔が、とても優しく感じました。



「花冠、お似合いです♪」

平成を食べつくせ！

四月二十五日(木)、『平成を食べつくせ！』と題して、平成最後の楽食が行われました。

メニューはたけのこご飯、かきたま汁、湯豆腐のおろしあんかけ、うどんのごま和え、平成まんじゅうでした。利用者の皆さんはテーマ通り、ペロリと食べつくしていました。

毎回、趣向を凝らしたお食事を作ってくれる厨房の皆さん、雰囲気作りやメニューを考える給食委員会の皆さん、ありがとうございました。



「ごちそうさまでした♪」

新しい風その後

前回の新聞で、四月に入社した七名の新人職員を紹介させていただきました。

今回は、新人研修の模様を紹介いたします。四月から五月半ばにかけて、楽寿荘職員が講師となり、食事や排泄など、様々な分野に分かれ、介護について学んでいきます。

利用者の皆さんに、より良いケアができるよう、新人職員も講師も真剣です。

ご家族の皆様、これからもご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひします。



広げて、包んで、くるんで

五月十三日、十五日にかけて、デイサービスセンターでは『柏もち作り』が行われました。

利用者の皆さんにはお餅を手で丸く広げてもらい、あらかじめ丸めておいたあんこを包んでもらいました。柏の葉でくるみ、厨房で蒸してもらいました。

蒸しあがった柏もちにはホカホカ。一口食べれば、柏の葉の香りと、あんこの甘さが口いっぱい広がります。みんなで作った柏もちが格別で「とっても美味しい」と良い笑顔が見られました。



2019.05.1

夏祭りのお知らせ

8月24日(土)、毎年恒例の楽寿荘夏祭りが行われます。今年も、じゃんがら等の演目や、盆踊りを行います。また、かき氷など様々な出店を出す予定です。

たくさんの皆様のご来荘を、心よりお待ちしております！

楽寿会ホームページはこちらから



<http://www.rakujikai.co>

